



西国三十三所草創1300年
1300 years since the inception
of the pilgrimage to Saikoku
Sanjusansho

〈報道関係各位〉

2016年(平成28年)10月4日
西国三十三所礼所会

西国三十三所草創 1300 年記念事業

岡寺で、秋の五大イベント開催

- ①特別な御朱印がもらえる『月参り巡礼』
- ②岡寺イチ押しスイーツが一堂に集結『スイーツ楽市』
- ③先着 1,000 名様に抹茶を振る舞う『開山忌野点茶会』
- ④特別拝観『三重宝塔壁画・扉絵特別開帳』
- ⑤僧侶による声明と豊山太鼓の公演

開催日：2016年(平成28年)10月16日(日)

日本最古の巡礼 33 寺院で構成する「西国三十三所礼所会」(会長：石山寺座主 鷺尾遍隆)は、2018 年に草創 1300 年を迎えることを記念して、今春から 2020 年までの 5 年間、「西国三十三所草創 1300 年記念事業」と題し、歴史的な行事を展開中です。

その一環として、第七番札所「岡寺」(奈良県明日香村)では、10月16日(日)、秋の五大イベントと題して様々な行事を行います。

イベントの主な内容は下記の通りです。

- ①通常の御朱印に加え、観音菩薩像をイメージした特別な御朱印を押印する『月参り巡礼』。
- ②各札所ゆかりの名物菓子を食べ歩きながら巡礼を行う「スイーツ巡礼」。その中で岡寺イチ押しスイーツが一堂に集結する『スイーツ楽市』。
- ③岡寺の開祖 義淵僧正の命日の供養として先着 1,000 名様に抹茶を無料で振る舞う『開山忌野点茶会』。
- ④とっておきの宝物を公開する特別拝観『三重塔壁画・扉絵特別開帳』。
- ⑤真言宗豊山派の僧侶による声明、豊山太鼓の公演

10月16日(日)はぜひ岡寺へお越しください。また、境内周辺に咲き誇る県内有数の「もみじ」もお楽しみください。

ぜひ、ご紹介・ご取材賜りますよう、お願い申し上げます。



第七番札所 岡寺



五大イベントの一つ「スイーツ楽市」では
岡寺イチ押しスイーツが一堂に

当資料に掲載の画像は、下記サイトにてダウンロード用 jpg データをご用意しております。

TM オフィスサイト <http://www.tm-office.co.jp>

トップページ左「報道用画像データ」を以下 ID、PW で開いてください

ID: press PW: press



西国三十三所草創1300年
1300 years since the inception
of the pilgrimage to Saikoku
Sanjusansho

岡寺 秋の五大イベント 概要

- ◆日 程 2016年(平成28年)10月16日(日)
◆場 所 岡寺(〒634-0111 奈良県高市郡明日香村岡 806)
電話番号: 0744-54-2007
◆入山料 大人400円、大学生300円、高校生300円、中学生200円、
小学生以下無料

◆内 容

タイトル	実施時間	内容
月参り巡礼	納経時間 午前8時～午後5時 ※午前10時より本堂にて法要を行います。	各札所において1か月ごとに行われるもので、通常の御朱印に加え、観音菩薩像をイメージした特別な御朱印をいただくことができます。 料金: 納経料300円 ※奈良県内の西国三十三所札所では、第六番札所「壺阪寺」が9月25日(日)に行われました。今後、第八番札所「長谷寺」が11月18日(金)、第九番札所「興福寺」が12月10日(土)に行います。
スイーツ楽市	午前10時～午後4時	各札所ゆかりの名物菓子を食べ歩きながら巡礼を行う「スイーツ巡礼」。その中で岡寺イチ押しのお菓子が一堂に集結する「スイーツ楽市」を行います。
開山忌野点茶会	午前10時～	岡寺の開祖 義淵僧正の命日の供養として、午前10時より先着1,000名様に抹茶を無料で振る舞います。
三重塔壁画・扉絵特別開帳	午前9時～午後3時30分	三重宝塔初層の扉を全て開扉し内陣・壁画・扉絵を公開します。 ※10月10日(月・祝)の期間中、土曜・日曜・祝日に開催します。
僧侶による声明と豊山太鼓の公演	午前10時30分～、 午後1時30分～ 2回公演	真言宗豊山派僧侶の有志会「山詩水明」による声明の披露と、豊山太鼓の公演を行います。



「月参り巡礼」で押印する
観音菩薩像をイメージした特別な御朱印

開山忌野点茶会
(写真は昨年の様子)



西国三十三所草創1300年
1300 years since the inception
of the pilgrimage to Saikoku
Sanjusansho

◆西国三十三所とは

718年(養老2年)、観音菩薩が人々を救うために示したと伝わる観音霊場のルーツです。その後、「観音菩薩は33の姿に身を変えて人々を救う」という教えのもと「西国三十三所」と総称され、各寺院は「札所」となって順番に参拝する巡礼文化を生み出しました。

その総距離は約1,000キロメートルに及び、和歌山県、大阪府、奈良県、京都府、滋賀県、兵庫県、岐阜県の2府5県を包括するように伸びています。その三分の一が中世日本の首都・京都に集中していることを背景に、「西国三十三所」が生んだ観音信仰と巡礼文化は全国に広がりました。

現在、観音菩薩の美しさは海外の注目も集め、多くの外国人が訪れる巡礼道になっており、「西国三十三所」は1300年という節目とともに新しい時代の扉を開きます。



「西国三十三所草創1300年記念事業」ロゴマーク →
観音様が三十三所巡礼道をまとうイメージを表現しています。

日本最古の巡礼所33寺院「西国三十三所」(都道府県別/数字は札所番号)			
和歌山県	1番 青岸渡寺	2番 金剛宝寺(紀三井寺)	3番 粉河寺
大阪府	4番 施福寺	5番 葛井寺	22番 総持寺
	23番 勝尾寺		
奈良県	6番 南法華寺(壺阪寺)	7番 岡寺	8番 長谷寺
	9番 興福寺 南円堂		
京都府	10番 三室戸寺	11番 上醍醐 准胝堂(醍醐寺)	15番 今熊野観音寺
	16番 清水寺	17番 六波羅蜜寺	18番 六角堂 頂法寺
	19番 革堂 行願寺	20番 善峯寺	21番 穴太寺
	28番 成相寺	29番 松尾寺	
滋賀県	12番 正法寺(岩間寺)	13番 石山寺	14番 三井寺
	30番 宝厳寺	31番 長命寺	32番 観音正寺
兵庫県	24番 中山寺	25番 播州清水寺	26番 一乗寺
	27番 圓教寺		
岐阜県	33番 華厳寺		

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

西国三十三所草創1300年PR事務局(株式会社TMオフィス内) ^{ほんば}馬場・石原
TEL: 06-6231-4426 FAX: 06-6231-4440 Email: saikoku33PR@tm-office.co.jp
URL: 公式サイト <http://www.saikoku33.gr.jp/> (「西国三十三所」で検索)
1300年特設サイト <http://www.saikoku33-1300years.jp/> (公式サイトからリンク)